

# 名前【 】

① 南国土産として知られる「星の砂」について説明した次の文の( )に適切な言葉を入れて、わかりやすくしましょう。

「星の砂」は、(ア) )の一種が(イ) )、  
 (ウ) )だけになり、海岸に打ち上げられたもの。  
 この写真の(ア)は、太平洋の(エ) )がある海域で  
 (オ) )などに付着して生息している(カ) )。  
 大きさは、(キ) )程度で、固い殻は(ク) )  
 でできている。  
 体内には(ケ) )がいて(コ) )しており、(カ) )が  
 (サ) )で作る栄養素をもらっていると考えられている。

② この記事を読んだ感想を書きましょう。

## 学びポイント

・有孔虫について、インターネットなどで詳しく調べてみましょう。

NIEワークシート／小学高学年～中学生／理科、国語、朝NIE

死んだ後の殻が「星の砂」として知られる底生有孔虫の一種  
(高木悠花さん提供)



ズームアップ

南国土産として知られる「星の砂」は、底生有孔虫の一種が死んで殻だけになり、海岸に打ち上げられたものだ。海洋研究開発機構は、沖縄県の瀬底島で採取され生きた状態で撮影された底生有孔虫の画像を公開した。

この底生有孔虫は、太平洋のサンゴ礁がある海域で海藻

## 生きた「星の砂」捉えた

などに付着して生息している単細胞生物。大きさは1ミリの程度で、固い殻は炭酸カルシウムでできている。

体内にはケイ藻がいて共生しており、ケイ藻が光合成で作る栄養素をもらっていると考えられている。撮影した高木悠花・研究生は「サンゴ礁のような栄養に乏しく光の多い海域では有利な生存戦略と言える」と話している。